

市政を問う!

第3回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



旭市合併20周年を迎えることについて

問 合併20周年に向けて計画している記念事業と21世紀記念イベントの一つとして、文化の杜ふれあい広場に埋設したタイムカプセルの扱いについての検討経過を伺う。

答 令和7年度は、合併20周年を迎える節目の年。この周年記念事業は、次年度に向け協議・検討を開始しているが、現時点で具体的なイベント等の計画は定まっていない。21世紀の杜タイムカプセルについては、21世紀記念イベントの一つとして、石板に刻まれたとおり、2025年度が開封の年となる。開封セレモニー等の検討を進めているところだが、市民への周知も含め、現時点では具体的な計画は定まっていない。

15年先の旭市を持続可能で活性化させるためについて

問 来年は市長選挙、市議会議員選挙を控えているが、投票

票率向上が本当にできるか。投票率向上の取り組みについて、二重投票の防止対策の検討状況はどうなっているのか伺う。

答 投票区以外の投票所で投票を行う期日前投票は、二重投票防止の投票管理システムと通信安全性の高い回線の確保が必要不可欠。現在はこの二つの要件を確保し、四つの期日前投票所では、どこでも投票できる仕組みを構築。他団体の移動投票所や商業施設への投票所の設置情報を確認し、技術的な課題解決の手法までを把握している。

問 他の自治体で推進している①ウォータードリンキングステーションの設置。②保育所での紙おむつサブスクリプション制度の選択利用。③ドローンを使用した生徒の登下校の安全確保。④字幕表示システムを導入した市役所の対面対話を改善することの4点、市の見解を伺う。

答 ①本庁舎を含め公共施設に設置する予定はない。②紙おむつ購入券の給付と紙おむつのサブスクの選択利用導入の予定はない。③現時点でドローン活用は難しい。④現状問題なく対応ができていますので、今すぐシステムを導入する必要性は低い。



伊場 哲也 議員



QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。